

令和5年度 保健師交流集会プログラム

日 時： 令和5年7月1日（土）9：30～12：30

場 所： 山梨県看護協会 山梨県看護教育研修センター

ね ら い： 保健師職能委員会は、保健師の専門職の力を発揮し、県民の健康な生活の実現に貢献することを目的としている。

変化する健康課題や潜在化する健康課題の支援方法に工夫が求められる転換期の今、コロナ禍の経験を通して再確認できた保健師活動の原点や役割を整理し、保健師本来の活動目的である、“すべての住民が地域・生活の場で自分らしく暮らし続ける”ために、個人や家族、地域に働きかけ健康課題の解決を図る必要がある。未来を見据え、健康なまちづくりを担う専門職として、時代の要請に応える保健師活動の推進を図る。

本交流集会では、コロナ禍を振り返り、ポストコロナの保健師活動展開へのヒントを学ぶ機会とする。

開催方法： 参 集

対 象： 保健師（看護協会会員）

※ 助産師、看護師 講義のみオンライン聴講可。申込多数の場合には、お断りすることがあります。

参 加 費： 無 料

プログラム

9：15 受 付

9：30 開 会

保健師職能委員長あいさつ
山梨県看護協会会長あいさつ
令和4年度保健師職能委員会活動報告
令和5年度全国保健師交流集会報告
令和5年度保健師職能委員会活動方針
教育委員から研修紹介
新旧役員紹介

10：00 講義及びグループワーク

テーマ「変化する健康課題への対応を通して保健師活動の原点や役割を学ぶ」
～コロナ禍の経験の振り返りとこれからの活動に求められること～

講 師： 山梨県感染症対策センター 総長
健康科学大学看護学部 教授 藤井 充 氏

グループワーク

まとめ

12：30 閉 会